



宇治会場 & オンライン

ハイブリッド開催

京都大学防災研究所公開講座

地震・火山災害に 備える

近畿圏の場合も含めて

2023
日時 9/9 (土) 10:00 - 16:30

オンライン

ZOOM ミーティング形式

宇治
会場

京都大学宇治キャンパスきはだホール

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

■JR 黄檗駅下車 徒歩5分 ■京阪黄檗駅下車 徒歩6分

入場料

無料

定員

会場 280 名/ オンライン 300 名 (いずれも先着順)

対象

一般・実務者・大学生・高校生

備考

本講座は、土木学会認定 CPD プログラムです

受講申込みはこちらから



プログラム

- 10:00 ~ 10:10 開会の挨拶 所長 中北英一
- 10:10 ~ 11:00  日本列島とプレートテクトニクス
教授 深畑幸俊
- 11:00 ~ 11:50  地震被害は想定通りとなっているのだろうか?
—2018年大阪府北部の地震を例に—
教授 後藤浩之
- 11:50 ~ 13:00 (昼休み)
- 13:00 ~ 13:50  火山災害
—大規模噴火の影響はどこまで及ぶ?—
准教授 為栗健
- 13:50 ~ 14:40  津波の一般的性質と南海トラフ地震を
想定した津波シミュレーション
助教 宮下卓也
- 14:40 ~ 14:45 (休憩)
- 14:45 ~ 15:35  災害に備える
—リスク管理と危機管理—
教授 多々納裕一
- 15:35 ~ 15:45 (休憩)
- 15:45 ~ 16:25 質疑(質問は会場受講者からのみに限定)
教授 矢守克也(司会)、講演者一同
- 16:25 ~ 16:30 閉会の挨拶 副所長 渦岡良介



京都大学防災研究所

Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

□問合せ先 京都大学防災研究所公開講座事務局

所在地: 〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学宇治地区事務部研究協力課拠点支援掛

メール: kokai05@dpri.kyoto-u.ac.jp

イベントページ <https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/news/18966/>

地震・火山災害に 備える

近畿圏の場合も含めて

なぜ日本には地震・火山災害が多いのでしょうか？ その謎の背景から、地震・火山災害とその対策まで、2018年大阪府北部の地震や南海トラフによる大阪湾の津波など近畿圏の場合にも言及しながらお話しします。



日本列島とプレートテクトニクス

教授 深畑幸俊

日本列島では非常に活発な地震・火山活動が生じています。他のプレート沈み込み帯と比べても特異で多様な活動がなぜ生じているのか、プレートテクトニクスを単純に適用しただけでは解けないその謎に迫ります。



地震被害は想定通りとなっているのだろうか？ -2018年大阪府北部の地震を例に-

教授 後藤浩之

災害の軽減を目的として様々な被害想定がなされていますが、地震被害は想定通りとなっているのでしょうか？ 2018年に発生した大阪府北部の地震の被害状況を概観した上で、被害想定への考え方、そして想定外に対する考え方について紹介します。



火山災害 -大規模噴火の影響はどこまで及ぶ？-

准教授 為栗健

火山災害は地震や豪雨と比べると頻度はさほど高くありませんが、ひとたび噴火が発生すると火山周辺で大きな被害を生じます。大規模な噴火になると火山周辺のみならず日本中に影響を及ぼした例もあります。桜島や富士山などで大規模噴火が発生した時にどのような影響が生じるか紹介します。



津波の一般的性質と南海トラフ地震を想定した津波シミュレーション

助教 宮下卓也

大きな災害をもたらす津波は、風波などの日常的に見られる波とは異なる性質を持つことが知られています。その違いについて少し詳しく説明するとともに、南海トラフ沿いでの地震を想定した津波シミュレーションについて紹介します。



災害に備える -リスク管理と危機管理-

教授 多々納裕一

地震や津波、火山噴火が起きてそのまま災害とはなりません。人々とその暮らしを守る備えがあれば災害を防ぐことができます。リスク管理や危機管理の考え方を通じて、被害を受けにくく回復力を高めるための原則についてお話しします。

受講申込み

受講申込みはこちらから

8月25日までにイベントページ(<https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/news/18966/> 右の受講申込み二次元コード)から受講登録をお願いします。申込みの際に受講形式(会場/オンライン)をご選択ください。

□備考

- ・講義資料をイベントページに掲載します(9月初めを予定)。
会場受講者の方は必要に応じてプリントアウトしてご持参ください。
- ・受講者へのご連絡事項(開催中止など)がある場合はイベントページに掲載します。
- ・本公開講座の過去の講演映像を「京都大学OCW」「京都大学防災研究所YouTubeチャンネル」からご覧になれます。

